RNA-M

A飼料

当社独自のトルラ酵母から抽出した
リボ核酸（RNA）の飼料です。

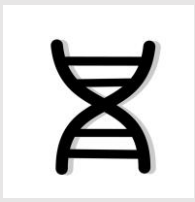


リボ核酸（RNA）

タンパク質の合成

RNAはDNAの遺伝子情報を基に生体内でタンパク質を合成する役割を担っています。

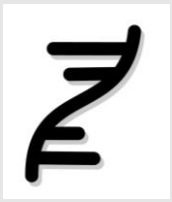
DNA



生物の体質、性質など決定する遺伝情報、遺伝子の本体です。どのようなタンパク質をどこで、どのくらいつくるかを規定します。

→

RNA



主に生体内でタンパク質をつくる役割を担っています。RNAはDNAの情報を基に生体内でアミノ酸からタンパク質の合成を行っています。

→ **タンパク質**

生体防御コンディションの維持

RNAはマクロファージ等の機能維持をサポートし、動物が本来持っている生体防御力の維持に寄与することが確認されています。

マクロファージの活性化維持（ニジマス・ブリ）

	貪食率※（%）			
	Control		RNA-M	
	1周目	5週目	1周目	5週目
ブリ	23.0±5.1	41.8±16.3	37.0±13.3	47.1±22.3
ニジマス	1.40±0.72	1.00±0.23	3.00±1.08	3.33±1.60

※貪食能を持つ好中球とマクロファージを300細胞計数し、
そのうちザイモザンを貪食している細胞数の割合

・本製品は動物用医薬品ではなく、健康維持を目的とした飼料です。特定の疾病の治療や予防を目的としたものではありません。

お問い合わせ

日本製紙株式会社

〒101-0062東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
〒541-0053大阪府大阪市中央区本町3-5-7御堂筋本町ビル
ケミカル営業本部　ケミカル営業二部/ケミカル関西営業部
［電話］03-6665-5950 / 06-6262-3800

NIPPON PAPER

2026年8月21日版